

**第64号**  
 編集 部 真 玉 編 集 部  
 発行 所 川崎市立川崎高等学校同窓会  
 川崎市川崎区中島3-3-1  
 〒210-0806 電話(244)4981  
 責任 者 田 中 威 刷  
 貴 印 有 限 会 社 小 杉 印 刷

# 真 玉



同窓会会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。さて平成二十八年度の同窓会活動も、事業計画通りに遂行することができました。卒業式、入学式への参列、同窓会総会開催、体育祭、神無祭(文化祭)への参加、同窓会会報「真玉」の発行などおかげをもちまして予定通りに完成することができました。これも同

## 総会のご案内

お友達やお知り合いの同級生の方々にもお声がけのうえ、ぜひ、ご出席ください。また、旧・現職員の先生のご出席も役員一同心からお待ちいたしております。今年度は京急川崎駅前にある「ダイスビル」六階・中華料理「煌蘭」にて開催いたします。本年も昨年同様多くの皆様のご参加をお待ちいたしておりますので、

**日時 4月29日(土・祝)**  
**総会 11時30分～12時10分**  
**懇親会 12時20分～14時30分**

## 平成二十九年 同窓会総会

於ダイスビル六階  
中華料理「煌蘭」

ただし平成二十八年卒と二十九年三月卒業生は一千五百円  
 平成二十八年度事業報告  
 平成二十九年会計報告  
 同 会計監査報告  
 平成二十九年事業計画(案)  
 平成二十九年会計予算(案)  
 その他  
 懇親会  
 総会終了後には懇親会が

## 平成二十八年 総会及び懇親会報告

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

阿部敏校長先生より、同窓会に対し、「日頃の教育振興に後援、またご支援を頂き、ありがとうございます」と同窓会へのお礼を述べられました。また、永塚教頭先生の異動の説明、創立百五年を迎え、さらに中高一貫校まで入り、来春は第一期の卒業生を出すことが出来ることへの挨拶があり、「同窓会のご活躍とご後援をお願いします。」とおことばで締めくくられました。

## 同窓会をよろしく

同窓会総会は毎年四月二十九日に開催しています。ご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。同窓会活動の発展につなげてまいりたいと思っております。会員の皆さまには、「ご寄付をお願いします。」とお願いいたします。ご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。同窓会活動の発展につなげてまいりたいと思っております。会員の皆さまには、「ご寄付をお願いします。」とお願いいたします。

## 懇親会

懇親会後の懇親会は、円卓を囲み和やかな雰囲気の中、交流も盛んであります。また、中高一貫校を開校のとき、うまくいくのか聞かれたが、定時制のイベントに中学生が参加するなど、交流も盛んであります。また、中高一貫校を開校のとき、うまくいくのか聞かれたが、定時制のイベントに中学生が参加するなど、交流も盛んであります。

## 懇親会に出席の先生方

懇親会に出席の先生方は、和やかな雰囲気の中、交流も盛んであります。また、中高一貫校を開校のとき、うまくいくのか聞かれたが、定時制のイベントに中学生が参加するなど、交流も盛んであります。

## 新役員紹介

今回の総会で同窓会役員が改選され、次の役員が新しく選出されました。

## 神無祭

神無祭は、同窓会室前の大会議室に場所を移し、例年通り、卒業アルバム・会員の手工芸品・同窓会所有資料の展示をしました。

開かれます。会場の「煌蘭」は、地域の方々にも大変好評なお店で様々なお料理が、美味い料理が楽しめるお店です。総会は十一時半開催で、早く到着された方には京急川崎駅前「ダイスビル」を過ぎ、東海道を多摩川に向かって歩くこと六分程で「東海道川崎交流館」が「東照」の看板の手前に

開かれます。会場の「煌蘭」は、地域の方々にも大変好評なお店で様々なお料理が、美味い料理が楽しめるお店です。総会は十一時半開催で、早く到着された方には京急川崎駅前「ダイスビル」を過ぎ、東海道を多摩川に向かって歩くこと六分程で「東海道川崎交流館」が「東照」の看板の手前に

開かれます。会場の「煌蘭」は、地域の方々にも大変好評なお店で様々なお料理が、美味い料理が楽しめるお店です。総会は十一時半開催で、早く到着された方には京急川崎駅前「ダイスビル」を過ぎ、東海道を多摩川に向かって歩くこと六分程で「東海道川崎交流館」が「東照」の看板の手前に

開かれます。会場の「煌蘭」は、地域の方々にも大変好評なお店で様々なお料理が、美味い料理が楽しめるお店です。総会は十一時半開催で、早く到着された方には京急川崎駅前「ダイスビル」を過ぎ、東海道を多摩川に向かって歩くこと六分程で「東海道川崎交流館」が「東照」の看板の手前に

開かれます。会場の「煌蘭」は、地域の方々にも大変好評なお店で様々なお料理が、美味い料理が楽しめるお店です。総会は十一時半開催で、早く到着された方には京急川崎駅前「ダイスビル」を過ぎ、東海道を多摩川に向かって歩くこと六分程で「東海道川崎交流館」が「東照」の看板の手前に

開かれます。会場の「煌蘭」は、地域の方々にも大変好評なお店で様々なお料理が、美味い料理が楽しめるお店です。総会は十一時半開催で、早く到着された方には京急川崎駅前「ダイスビル」を過ぎ、東海道を多摩川に向かって歩くこと六分程で「東海道川崎交流館」が「東照」の看板の手前に

開かれます。会場の「煌蘭」は、地域の方々にも大変好評なお店で様々なお料理が、美味い料理が楽しめるお店です。総会は十一時半開催で、早く到着された方には京急川崎駅前「ダイスビル」を過ぎ、東海道を多摩川に向かって歩くこと六分程で「東海道川崎交流館」が「東照」の看板の手前に



- 職員 小林 幹雄 先生  
 阿部 敏 校長  
 山崎 輝美 副校長  
 関根 泰三 教頭  
 小原 隆和 先生  
 内藤ふみ子 先生
- 顧問 赤地 靖男 (旧職員)  
 藤野 博 (旧職員)  
 小原 隆和 (現職員)  
 鈴木 智 (現職員)
- 事務局 伊藤三千代 (事務局)  
 以上、二十四名が選出されました。

一面担当 田中 威  
 中島 光枝  
 友澤 瑞恵

# 附属中学校第一期卒業生(三クラス)が 高校普通科に入学

平成二十六年四月に、附属中学校に入学した三クラスの生徒達が、今年の四月に普通課程に入学します。普通科募集のクラスと併せて四クラスの普通科と、生活科学科・福祉科各一クラス、合計六クラスが一年生として勉強やクラブ活動に、学校生活を始めます。

阿部校長先生に、記念すべき初めての附属中学校卒業生を迎えるにあたり、「一貫教育と高校生生活」教育を思うお気持ちを伺いました。



同窓会の皆様には、母校の教育活動と在校生のために、平素から温かいご支援とご後援を賜り、厚くお礼申し上げます。

## 中学校卒業に際して

附属中学校長 和泉田 政徳

附属中、和泉田校長先生に、記念すべき一回卒業生を本高校に送るにあたり、開校準備、「一貫教育」生徒を思うお気持ちを伺いました。



本校は平成二十六年四月に川崎市公立中学校五十二番目、市内公立初の中高一貫教育校として、一一九名の生徒が、三月に初めての卒業生を迎えることに成ります。この三年間の学校づくりに様々な方々にご支援ご指導並びにご協力を仰ぎながら進めていくことができたと思います。そして、同窓会の皆様方には、大きな支えとなっていただきましたこと感謝申し上げます。

長を感じながら生活できることに感謝しています。平成二十七年年度の年度末でしたが、介護福祉士国家試験の発表があり、「本校福祉科三十九名全員が合格」という嬉しい知らせが届きました。

## 彼らをつらぬいて

さて、本校は、平成二十六年に附属中学校が開校し、本月初の中高一貫教育校として新たな一歩を踏み出し、いよいよ平成二十九年四月

返りますと市立はるひ野中学校長から開校準備担当として、附属中学校の準備を仰せつかりました。二年間の準備期間中に校舎の設計への要望や依頼を反映してもらえ、百%の達成にはなりませんでしたが、多くの要望

その話し合いの中で出てきた言葉がLEDAD(リード)です。体験を重ね多くの学びを行い、積極的に行動しながら夢の実現を図る大きな目標となりました。また、LEDADを支える三つの柱「体験・探究」「ICT活用」「英語・国際理解」を設けました。この三つの

この三年間では、二年ごとの節目を大切にしていこうというコンセプトから、「定期考査、充実期、発展期」と捉え様々なことに取り組んできました。中でも「総合的な学習の時間」という教科では、中学二年生で、君津農協と連携を図りながら枝豆の栽培から加工までを切り口として「農業」について学びました。個々のテーマを設定し、探究しながら発表まで行いました。

このような取り組みも中学校・高校の六年間を見通した授業を行うことができたからこそ、このままのままでいいという考えは、各教科も三年間で完結することなく、六年間の土壌の上に成り立つと考えています。

今年度二十八年度より、教頭となりました。よろしくお願ひ致します。本校には今から十二年前の平成十六年度より、国語科の教員として異動してま

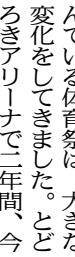
生徒たち、教職員、そして中学校と高校全体での取組が附属中の生徒及び保護者をつなぐ一環として感じています。これまで中高の円滑な接続に向けてさまざまな取組を進めてきましたが、我々教職員は常に「今の生徒たちを大切に、毎日生き生き

私たち中学校では、今までの取り組みを通してご理解いただいた生徒・保護者の皆さんに精一杯の力を注いでいます。特に附属中学校の一期生として卒業生を川崎高校へ送り出すわけですが、高校では「自分の夢の実現」に備える準備をしっかりと行えばなりません。夢は自分の手でつかむもの、与えられたものでは

今年になって現場を離れてみると生徒とのふれ合いが教員としてのエネルギーの原動力だったのだと、つくづく実感しています。この職は、言わば教育現場という最前線の後方支援といった役割です。生徒の皆さんや、現場の先生が少しでもスムーズに学校生活ができるように、私なりに頑張っていきたいと思っております。同窓会役員の方のご理解ご援助に感謝し、協力しながら、やっていきたいと思います。

## 「六年間」を三つの区切り

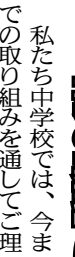
情報通信技術機器



今年になって現場を離れてみると生徒とのふれ合いが教員としてのエネルギーの原動力だったのだと、つくづく実感しています。この職は、言わば教育現場という最前線の後方支援といった役割です。生徒の皆さんや、現場の先生が少しでもスムーズに学校生活ができるように、私なりに頑張っていきたいと思っております。同窓会役員の方のご理解ご援助に感謝し、協力しながら、やっていきたいと思います。

## 「夢の実現」は長い道のり

ICTを活用し勉学に励む生徒達



今年になって現場を離れてみると生徒とのふれ合いが教員としてのエネルギーの原動力だったのだと、つくづく実感しています。この職は、言わば教育現場という最前線の後方支援といった役割です。生徒の皆さんや、現場の先生が少しでもスムーズに学校生活ができるように、私なりに頑張っていきたいと思っております。同窓会役員の方のご理解ご援助に感謝し、協力しながら、やっていきたいと思います。

今年になって現場を離れてみると生徒とのふれ合いが教員としてのエネルギーの原動力だったのだと、つくづく実感しています。この職は、言わば教育現場という最前線の後方支援といった役割です。生徒の皆さんや、現場の先生が少しでもスムーズに学校生活ができるように、私なりに頑張っていきたいと思っております。同窓会役員の方のご理解ご援助に感謝し、協力しながら、やっていきたいと思います。

今年になって現場を離れてみると生徒とのふれ合いが教員としてのエネルギーの原動力だったのだと、つくづく実感しています。この職は、言わば教育現場という最前線の後方支援といった役割です。生徒の皆さんや、現場の先生が少しでもスムーズに学校生活ができるように、私なりに頑張っていきたいと思っております。同窓会役員の方のご理解ご援助に感謝し、協力しながら、やっていきたいと思います。

## 六年間の継続的な学習

学習面では、三月に高校の教員による附属中学二年生対象の体験学習を実施し、中学生の「高校の内容が理解できる」という声や、勉強の意欲の高さを感ずる声も聞かれました。

また、中高一貫に取組んでいる体育祭は、大きな変化を遂げました。とどろきアリーナで二年間、今年度初めて本校グラウンドで行うことができました。

また、中高一貫に取組んでいる体育祭は、大きな変化を遂げました。とどろきアリーナで二年間、今年度初めて本校グラウンドで行うことができました。

また、中高一貫に取組んでいる体育祭は、大きな変化を遂げました。とどろきアリーナで二年間、今年度初めて本校グラウンドで行うことができました。

また、中高一貫に取組んでいる体育祭は、大きな変化を遂げました。とどろきアリーナで二年間、今年度初めて本校グラウンドで行うことができました。

また、中高一貫に取組んでいる体育祭は、大きな変化を遂げました。とどろきアリーナで二年間、今年度初めて本校グラウンドで行うことができました。

## 生徒の輝きと「夢の実現」

生徒たちは学校行事、生徒会活動、学習、部活動や地域でのボランティア活動等に真剣に取り組んでおり、本校には活気とともに新たな時代に向けての大きな流れが生まれていっています。

平成二十九年四月にはこの流れの中に、生活科学科・福祉科・普通

生徒たちは学校行事、生徒会活動、学習、部活動や地域でのボランティア活動等に真剣に取り組んでおり、本校には活気とともに新たな時代に向けての大きな流れが生まれていっています。

平成二十九年四月にはこの流れの中に、生活科学科・福祉科・普通

生徒たちは学校行事、生徒会活動、学習、部活動や地域でのボランティア活動等に真剣に取り組んでおり、本校には活気とともに新たな時代に向けての大きな流れが生まれていっています。

平成二十九年四月にはこの流れの中に、生活科学科・福祉科・普通

## 在校生の活躍

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

春季関東大会

ソフトボール部

### 平成二十八年 赤地会 陸上部 O B 会

昭和四十一年卒 遠藤陽子(柿沼)

ふと立ち止まり、空を見上げて青く澄み渡った所に飛行機雲が流れて行きます。  
六月二十五日、川崎モアースビル内の日本料理店にて、昭和三十九年、四十七年卒業の部員十二名が集まりました。そうして、当時の部活顧問、コーチだった赤地先生を囲み、思い出話に桜や梅の花が咲きまじった。先生は五十年経った今でも若々しく、精悍で優しいまなざしは昔のままです。いまなごしは昔のままでいらつしやいました。  
生徒であった私達の方が、病気の不安や、検査の話やら年寄りめいた話題が多かったようです。それどころなごした方々は皆健康に留意し、趣味はスポーツ



陽春の候、このたび昭和四十九年度卒業、元三年A組のクラス会「選層会」を四月十日(日)十三時より十六時まで横浜陽軒本店三階にて開催しました。  
八木唯男先生、大石和代先生ご出席の他、同期生十二名とご家族一名、計十五名の参加です。イタリ

### 昭和五十年卒 三年A組クラス会

昭和五十年卒 城戸せつ子(鈴木)

ア料理でゆっくり対話が出来ず、交流ができませんでした。四十二年ぶりの参加者、間見江(吉田)さんは家庭教育をありのまま話して下さい、大石先生は「えらいわネエ」と何度も言われていました。明るく、さわやかに、楽しい一日を過ごすことができ、本当に皆さんになって活動している者、そして全ての同級生の皆さんの輝かしい人生にたいに喜び大きな拍手を送りたいと思つた。

### 同級生って...いいなあ

昭和四十四年卒 斎藤 明夫

私たちは川崎高校定時制昭和四十三年卒業生で、二、三歳位の年齢差があり、在学時は年長者が若い者の面倒を見たり、相談に乗ったりしている光景がみられました。  
ここ数年は、昼食会の形式と一泊での合同クラス会を交互に開催している。  
今年も昼食会の番で二十名が参加。乾杯、そして食事、若くはお酒も入り舌が滑らかになり、近況報告をして歓談へと進行。ほぼ全員が年金世代に突入している今、まあ元気なこと。健

### 昭和四十九年卒 同期会

昭和四十九年卒 阿部春美(鈴木)

(ゴルフや水泳)という方が多く、かつてのリーダーの「皆んな陸上部じゃないか」という力強いお言葉を聞き、「そつだ、私も昔はアスリートでカモシカのような細い足で短距離を走っていたんだ」と記憶がよきりました。  
これからも赤地先生、部員らといっしょに川崎高校の陸上部だった事を誇りとして、元気に走りぬいて行くことと思ひました。



昭和四十九年卒の私達は今年選層を迎え、久しぶりに同期会を開催しました。卒業から長い年月が経ちましたが、初めての参加者も加わり、総勢三十七名の出席となりました。  
髪には白い物が混ざり、顔には人生を積み重ねた年輪が刻まれているものの、会えば昔に逆戻り、当時の懐かしさで話に花が咲きました。

少し落ち着いたところで、プレツェルを口に加え輪ゴムを渡すゲームを四チームに分かれて行いました。みんな純情だったあの頃を思い出して、ドキドキ感を味わい、優勝、準優勝チームには昔懐かしの駄菓子配られました。  
その後、ビンゴゲームを行ない、最後には川崎高校の校歌をみんなで合唱、記念撮影と楽しい時間を共有し、無事お開きとなりました。別際にはまた会おうねと次回の開催を楽しみにする声も聞かれました。  
今回参加されなかった方も、是非次回の出席をお待ちしています。

二十八年十一月一九日(土)に、七回目の三十一年度〜三十九年度卒業のバレエ部OB有志の懇親会が武蔵小杉「精養軒」にて開かれました。  
今回も忙しいなか、又、遠路からの参加をいただきました。今回は場所を変え、武蔵小杉の変貌ぶりを目の当たりにし、会場へ。今回も大盛り上がりになりました。  
十八名の参加で、一年ぶりの再会、毎回出席し楽しみにしている方、時々参加し、盛り上げてくれる方、久しぶりに参加し元氣を見せられる方、懐かしいひとときでした。  
自主参加の二次会もカラオケへ、のど自慢、大盛り上がりでした。



原爆死没者慰霊碑に献花、探訪し閉幕しました。  
私達は修学旅行で長崎に行った事を忘れる事はありません。学生が無事に選層を迎え、先生方と共に生きることが本当に幸福だと思います。  
最後に、八木先生より選層のお祝いと意義を語って頂き、大石先生より、趣味を持つ意義を教えてくださいました。

### 修学旅行の思い出

昭和三十四年卒 鈴木 彰

昨秋、千葉に住んでいる義理の弟夫婦から思いがけず、京都方面に紅葉狩りに行かないかと誘われ、妻とともに行くことにし、相談した結果、琵琶湖畔に位置する湖東三山(西明寺・金剛輪寺・百濟寺)に行くことにし、交通は、義弟の自家用車で行くことにしました。  
当日は、天候にも恵まれ川崎を早朝に出発、東名川崎から東名、名神高速道路を経て、目的の湖東三山の歴史ある寺院の建築様式と紅葉の織りなす絶景を觀賞した後、

### 五十年が経って

昭和四十一年卒 遠藤陽子(柿沼)

桜の花もまだ蕾の三月一日、私は三年間のあらゆる思い出を残し学舎を後にしました。そうして今年五十年という長い年月が経ちました。  
あの十八才の頃、一九六六年六月には英国のロッキンガム、ビートルズが来日し、各地でコンサートを開催、街の喫茶店ではどこでもビートルズの曲が流れていました。  
中でもポール・マッカートニーの「ミッシェル」、ジョン・レノンの「イエスタデー」の甘く切ないメロディーが印象的でした。  
二十才を過ぎた私は一年余りヨーロッパ各地を放浪して

### 同窓会に参加して

昭和四十七年卒 飯田 弘子

私達も選層を迎えて二年が経ち、昔を振り返る時期になりました。  
クラス会を開催しようと考え、卒業アルバムの名簿から連絡をしてみました。  
しかし、卒業から四十四

七十才になりました！  
気がつく、正座が出来なくなり、白内障の手術をし、記憶力が低下したりする自分が情けなくなります。  
過日、陸上部OB会、学生時代の先生や友との語らいは、すっかり当時の自分に戻って、活力が出てきます。  
時にはそんな楽しい時間を過ごしたり運動したり、いつまでも元氣な身体を保ちたいと思つてます。  
昭和四十年卒 中島光枝(早川)



勿論、津鯉海峡は青函連絡船でした。連絡船への貨車の積み込み作業や出港時のドラの音、船尾からの船の航跡、船と平行して泳ぐイルカの大群等、懐かしさ思い出されました。  
道内の移動は観光バスで、函館、札幌、登別等めぐり、函館の五稜郭では集合時間に遅れたこと、又登別温泉の第一滝本館の大浴場で泳ぎ、怒られたことなど、走馬燈のように思い出されました。  
私の人生もラストランであります。これからは、穏やかに過ごしたいと思っております。



三面担当 江守千恵子  
寺地美恵子  
矢島 俊雄

# 平成二十七年・二十八年 寄付をいただいた方

平成二十七年・二十八年特別会費(寄付金)をご寄付いただいた方々のご芳名を公表させていただきます。感謝の意を表し領収にかえさせていただきます。ありがとうございました。敬称略順(同/旧姓)

◎平成二十七年・二十八年 寄付金

平成二十八年一月十一日迄  
平成二十九年一月十日迄  
○総額百十六件  
六十二万七千円

旧職員 太田哲彦先生ご逝去に伴い奥様より一万円  
安田ふみ・高橋久美子・横山淳二一万円  
安子・横山淳二一万円  
田三三子・深瀬米子・原美和子・青木弥之助・市野典明・長嶺憲二五千元  
穂積啓子・井澤(小林)明美・宮津健一・大石和代・松本芳弘・坪田四郎・織田村佳之・赤地靖男・八木唯男・吉田幸子三千元  
現職員 内藤ふみ子一千元

昭和三十二年卒 宮脇(土屋)美智子五千元 土屋(大沢)眞希生三千元  
昭和三十四年卒 西川(田代)美代・菱沼(陶山)紀美子一万円  
昭和三十七年卒 山本(田村)静子・菅野利孝一万円  
江守千恵子三千元  
昭和三十八年卒 河又(高橋)節子・関谷(武井)和子五千元  
昭和三十九年卒 三村(山中)百合子五千元 高木昭房(小野)(松浦)民江三千元 高橋登茂子三千元  
昭和三十九年卒 小幡(杉田)弘子様ご逝去に伴い恭一郎様より一万円 南波(沼澤)徳子五千元 竹内義雄三千元  
昭和三十二年卒 矢嶋(高梨)江美子五千元 井出澄子・菅野(渡辺)恵子一千元  
昭和三十二年卒 牧野(太田)恂子五千元 田代(北村)阿紀子三千元  
昭和三十二年卒 森美恵子六千元 土田(角谷)節子三千元 石井(深田)直子三千元  
昭和三十四年卒 神野享充四千元  
昭和三十五年卒 平山曉子五千元  
昭和三十六年卒 喜友名悦子・岡田(村上)昌子・深川三津夫三千元  
昭和三十七年卒 笹沼眺一五千元  
昭和三十八年卒 前原茂・寺地(高梨)美恵子三千元  
鈴木(鳥養)清子三千元  
昭和三十九年卒 三谷輝夫三千元 斎藤(村松)順子一万円 尾崎(後藤)弘子六千元  
昭和三十九年卒 杉山(北村)登志子一万円 中島(早川)光枝・岩崎(岡部)光子五千元 山田(飯野)美恵子三千元  
昭和三十九年卒 山本恭介・遠藤(柿沼)陽子・戸井田芳一万円  
昭和三十九年卒 佐藤(菅原)文子二千元 宮里(岡嶋)照美一千元  
昭和三十九年卒 北村正美四千元  
昭和三十九年卒 鈴木(関)昭和三十九年卒 三村(山洋子)小林(鈴木)美砂子・新保晶利・安斉春雄・加藤章・人見高夫三千元  
昭和三十九年卒 石渡(依田)範子五千元  
昭和三十九年卒 及川(渡瀬)三代子三千元 松本茂・川島純一三千元  
昭和三十七年卒 倉科(栗原)君代六千元 木所(田辺)京子五千元 細川(上)

昭和三十八年卒 竹内能富子一万円  
昭和三十八年卒 萩原(井出)なかり様ご逝去に伴い正弘様より五万円  
昭和三十八年卒 西島文字二千元  
昭和三十八年卒 松下(浅井)千枝二千元  
昭和三十八年卒 須山(原)富子五千元  
昭和三十八年卒 鈴木(強瀬)清子一万円  
昭和三十八年卒 岸静枝一万円  
昭和三十八年卒 東倉(浅井)輝子四千元  
昭和三十八年卒 篠田(大石)喜久江一万円 大澤(岸)萬知枝・菅原(小野瀬)和子・山崎(米沢)静子五千元  
昭和三十八年卒 登美三千元  
昭和三十八年卒 鈴木(宮川)充子様ご逝去に伴い内藤睦美様より一万円 宮田(吉澤)シゲ一万円 武石(鹿野)展代・小磯(杉崎)ヒサ子・柳田(田中)久江三千元

昭和三十二年卒 牧野(太田)恂子五千元 田代(北村)阿紀子三千元  
昭和三十二年卒 森美恵子六千元 土田(角谷)節子三千元 石井(深田)直子三千元  
昭和三十四年卒 神野享充四千元  
昭和三十五年卒 平山曉子五千元  
昭和三十六年卒 喜友名悦子・岡田(村上)昌子・深川三津夫三千元  
昭和三十七年卒 笹沼眺一五千元  
昭和三十八年卒 前原茂・寺地(高梨)美恵子三千元  
鈴木(鳥養)清子三千元  
昭和三十九年卒 三谷輝夫三千元 斎藤(村松)順子一万円 尾崎(後藤)弘子六千元  
昭和三十九年卒 杉山(北村)登志子一万円 中島(早川)光枝・岩崎(岡部)光子五千元 山田(飯野)美恵子三千元  
昭和三十九年卒 山本恭介・遠藤(柿沼)陽子・戸井田芳一万円  
昭和三十九年卒 佐藤(菅原)文子二千元 宮里(岡嶋)照美一千元  
昭和三十九年卒 北村正美四千元  
昭和三十九年卒 鈴木(関)昭和三十九年卒 三村(山洋子)小林(鈴木)美砂子・新保晶利・安斉春雄・加藤章・人見高夫三千元  
昭和三十九年卒 石渡(依田)範子五千元  
昭和三十九年卒 及川(渡瀬)三代子三千元 松本茂・川島純一三千元  
昭和三十七年卒 倉科(栗原)君代六千元 木所(田辺)京子五千元 細川(上)

## 先生方の異動

平成二十八年三月付

退職  
飯島 優子先生 英語科  
荒井 京子先生 事務長  
一転任  
覚張 俊哉先生  
上原 一也先生  
黒木真理子先生  
田丸 祐樹先生  
樋口 優子先生  
鈴木 敏夫先生  
柳田 佳子先生  
中野 敏宏先生

## 同窓会より

「真玉」をお送りして宛先不明で返却されることがあります。住所変更された方は事務局までご連絡をお願いいたします。なお、クラス会・同期会等で同窓生の新任所を入手された方も事務局までご連絡を下さい。

## 同窓会より

「真玉」をお送りして宛先不明で返却されることがあります。住所変更された方は事務局までご連絡をお願いいたします。なお、クラス会・同期会等で同窓生の新任所を入手された方も事務局までご連絡を下さい。

## 同窓会より

「真玉」をお送りして宛先不明で返却されることがあります。住所変更された方は事務局までご連絡をお願いいたします。なお、クラス会・同期会等で同窓生の新任所を入手された方も事務局までご連絡を下さい。

## 平成27年度 事業報告

4月7日 入学式 (田中会長・江守・中島副会長出席)	10月26日 役員会(12名出席)
4月13日 会計監査・幹事会・役員会	11月17日 真玉編集会議(11名出席)
4月27日 総会準備	1月12日 真玉編集会議(10名出席)
4月29日 幹事会・総会・懇親会	1月18日 真玉編集会議(11名出席)
5月～ 名簿資料整理と原簿整理	1月25日 真玉編集会議(11名出席)
5月12日 体育祭 (田中会長・江守副会長・赤地顧問出席)	2月1日 真玉校正(7名出席)
6月8日 役員会(11名出席)	2月8日 真玉校正(8名出席)
9月28日 役員会(13名出席)神無祭の打合せ	3月1日 真玉63号発行(約13,000通配布)
10月5日 役員会(8名出席)神無祭の打合せ	3月4日 新入会員(卒業生クラス代表)と顔合せ (田中会長出席)
10月16日 神無祭(9名出席)	3月5日 卒業式 (田中会長・江守・中島副会長出席)
10月17日 神無祭(11名出席)	3月5日 新入会員名簿(平成28年卒業生配布)

## 平成27年度 通常会計決算報告

収入の部				3月31日現在	
項目	予算額	決算額	差引残額	摘要	要
繰越金	1,815,629	1,815,629	0		
会費	2,097,000	2,081,000	16,000	250円×8319人	
寄付金	600,000	716,072	-116,072	寄付金	
普通預金利息	300	222	78	銀行利息	
雑収入	10,000	16,000	-6,000	名簿・記念誌販売	
合計	4,522,929	4,628,923	-105,994		

支出の部				3月31日現在	
項目	予算額	決算額	差引残額	摘要	要
事業積立金	500,000	500,000	0	事業積立金(定期預金)	
真玉発行費	1,500,000	1,451,835	48,165	真玉63号印刷・送料・他	
総会費	300,000	156,732	143,268	総会諸費用	
印刷費	100,000	81,032	18,968	新入会員名簿	
会議費	130,000	87,709	42,291	役員会・幹事会・会議費	
通信費	80,000	51,786	28,214	はがき・切手・他	
交通費	170,000	161,000	9,000	役員・幹事・交通費	
備品費	150,000	99,000	51,000	冷蔵庫・ビデオカメラ	
消耗品費	30,000	17,236	12,764	文具費・他	
人件費	400,000	398,500	1,500	事務局手当	
生徒会活動費	20,000	20,000	0	神無祭補助金	
神無祭費	20,000	64,480	-44,480	神無祭諸費用	
雑費	100,000	45,562	54,438	体育祭・卒業祝金・野口先生弔電	
予備費	1,022,929	0	1,022,929		
合計	4,522,929	3,134,872	1,388,057		

4,628,923 - 3,134,872 = 1,494,051 差引残額 1,494,051円は次年度に繰り越します。

以上、平成27年度通常会計決算報告をいたします。  
平成28年4月29日 川崎市立川崎高等学校同窓会  
会長 田中 威雄  
会計 竹内 義恵  
同 友 澤 瑞恵

監査の結果、適正であることを認めます。  
平成28年4月29日 川崎市立川崎高等学校同窓会  
会計監査 矢島 俊雄  
同 寺 地 美恵子

## 計報

太田哲彦十四代校長先生  
平成二十年十二月ご逝去  
昭和五十九年四月  
六十二年三月 理科科  
昭和六十二年四月  
平成二年三月迄 校長

## 北海道かわさき宿交流館

かわさき宿は北海道五十三次のひとつとして栄えた宿場町です。現在の川崎の町の始まりです。交流館は、歴史・文化を学び、地域の活動・交流の場として存在しています。

## 編集後記

今回編集後記を書くことになり、真玉に携わって何年になるのだろうかと考えました。八年あるいは十年になるのだろうか？ その間に市立川崎高校創立百周年を迎え、又、中高一貫校になりました。そして新中学生が今年三月に卒業、四月に高校へと進学します。

### 北海道かわさき宿交流館

かわさき宿は北海道五十三次のひとつとして栄えた宿場町です。現在の川崎の町の始まりです。交流館は、歴史・文化を学び、地域の活動・交流の場として存在しています。

交流館は、歴史・文化を学び、地域の活動・交流の場として存在しています。

### 編集後記

今回編集後記を書くことになり、真玉に携わって何年になるのだろうかと考えました。八年あるいは十年になるのだろうか？ その間に市立川崎高校創立百周年を迎え、又、中高一貫校になりました。そして新中学生が今年三月に卒業、四月に高校へと進学します。

携わっていたことで本当に素晴らしい経験をさせていただきました。今後、さらに母校が発展していくことを心より願っています。

今私は元気の良い仲間達と自分の健康のため、そして地域の人のために、いきいきと活動しています。又、詩吟で大きな声を出し、手芸でかわいい小物作りをしたりしています。一日一日を大切に過ごして行きたいと思っています。

尚、同期会やクラス会、近況報告等がありましたらぜひご投稿下さい。よろしくお願い致します。諸先輩方の助けを借りながら頑張っております。

昭和三十八年卒  
寺地美恵子(高梨)

四面担当 竹内 義雄  
松本 茂  
伊藤三千代